

JAだより 隔月発行

JAべっぷ日出

2024

1
No.81

▶ すぽっとらいと

日出町大神
森脇 真也さん



新年ごあいさつ

- コンテナ募集のお知らせ
- 旬の館チョイス vol.22 「いちご」

謹んで新年のご挨拶を申し上げます



べっぷ日出農業協同組合
代表理事組合長

(株)JAべっぷ日出
代表取締役社長

佐藤 隆博

べっぷ日出農業協同組合
代表理事副組合長

(株)JAべっぷ日出
取締役副社長

村井 栄一



組合員の皆様方には、ご家族で輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は新型コロナウイルスが5類に移行され、今まで規制を受け

ていた生活環境も大幅に緩和され、コロナ前の日常が戻ってきたように思います。各種イベントも盛況で、観光地では外国人の姿も多く見られ賑わいを取り戻しつつあります。

一方、温暖化の影響か今年の夏は異常な暑さが続き、夏日の日数は過去最高を記録するなど各地で影響が出ました。

そうした中、昨年はWBC（ワールドベースボールクラシック）侍ジャパンの世界一、バスケットボール男子日本代表チームのパリ五輪出場権の自力獲得、阪神タイガース38年ぶりの日本一などスポーツ界で私たちを喜ばしてくれたニュースがあり、また将棋界では藤井聰太八冠誕生といった明るい話題もあり、夢と勇気をもらつた気がします。

当組合では風通しの良い職場づくりに努めるとともに組合員・利

用者の皆様に寄り添い、必要とされ信頼される農協を目指して事業運営に取り組んでおり、今年度もほぼ計画通り推移しています。

また子会社であります(株)JA

べっぷ日出でも福祉、葬祭事業ではお客様に満足していただけるサービスの提供に取り組んでまいります。

今年の干支である龍には「竜の水を得る如し」ということわざがあります。竜が水を得て昇天するように、今までよりも一層勢いを得て活躍するということだそうです。

組合員の皆様方が一層の勢いを得て大いに活躍できる年となりますよう、さらにご健勝とご多幸を重ねてご祈念申し上げ、年頭のご挨拶と致します。

日出町大神

森脇 真也さん (50)

「JAべっぷ日出ハウスみかん部会」会長
 「JAべっぷ日出柑橘研究会」会計
 「JAべっぷ日出デコポン部会」所属



日出町のハウスみかんを 次世代へ残し、 地元を盛り上げたい

森脇真也さん（左）とファーマーズスクールの研修生の西本悠恭さん（中）と野尻新之輔さん（右）

ハウスみかんとハウスデコポンを栽培

日出町大神でハウスみかん3棟（約40ルート）とハウスデコポン1棟（約10ルート）を栽培する森脇真也さんにお話をうかがいました。

取材に訪れた11月末は、デコポンの収穫真っ只中でした。一方ハウスみかんの樹には、たくさんの蕾が付き、開花し始めていました。

森脇さんは、22年前に県外で勤めていた会社を退職し、実家の農業を継ぐため就農しました。現在は、お父様の貞夫さん（82）と弟の史郎さん（48）の3人で農作業を行っています。

ハウス内に設置した加温機で温度管理をする加温栽培を行っているため、加温する時期や温度の見極めが栽培するうえで特に重要だといいます。ハウスみかんの場合は、11月上旬頃から5月上旬頃まで加温するらしく、この間の温度管理の判断を誤ると出来栄えに響いてくるため神経を使うそうです。今では、経験等から失敗することはほぼないのですが、現在の確立した栽培法に落ち着くまでには「自分なりに試行錯誤を繰り返してきた」と話します。今でも定期的に視察に行くなどして学んでいるそうで、そうして学んだことを実践に活かしていくことが楽しいとのこと。そして「少しでも高値で

取引されるとやりがいにつながるし、なによりお客様に日出産のみかんは美味しいと言つて満足していただけることが嬉しい」と話します。

若き坦い手の育成にも貢献

約30年前は50名ほどいた日出町のハウスみかんの生産者は、現在2名のみで、危機的状況にあります。年間約21㌧を出荷する森脇さんは、日出町の貴重な生産者の一人となっています。こうした状況を受け、今年度から日出町と連携しハウスみかんのファームアーズスクールを開講し現在2名が受講しています。森脇さんは就農コーチとして自身の圃場で生徒の技術指導等を行い、坦い手の育成にも力を注いでいます。教えるうえで心がけているのは「自ら培つたものを惜しみなく、できるだけわかりやすく伝えること」だと言います。こうした森脇さんの姿勢からは、日出町の特産である柑橘栽培を次代に残したいという切実な思いが伝わってきます。生徒らは2年間の研修期間を経て来年の4月から日出町内で就農する予定です。研修生の西本悠恭さん（34）と野尻新之輔さん（31）は、「不安もあるが楽しい。技術をしつかり受け継ぎ、農業を通じて地域に貢献したい」と話しています。

「ひじ産業文化まつり」 町功労者表彰に

**梅津拓二さん、大塚弘子さん
(株)FA真那井が授賞**

日出町の「ひじ産業文化まつり」が10月28日、29日の両日、町中央公民館で開催されました。

今年は、新型コロナウイルスの5類移行により4年ぶりに以前と同じ規模で開催されました。

農産物や海産物のほか、飲食などを販売する42のブースが出店し、多くの来場者で賑わいました。当組合は、旬の野菜や加工品、みかんの詰め放題などを販売。日出女性組織もおこわやお饅頭などを販売し、たくさんの方にご購入いただきました。



当組合のブースではみかんの詰め放題が大人気でした。



表彰を受ける梅津拓二さん



日出女性組織代表の大塚弘子さん



(株)FA真那井の代表取締役社長の渡邊数文さん（当組合理事）

女性部代表を務めるなど農村地域の振興に大きな貢献をしてきた大塚弘子さん、そして真那井地区の耕作放棄地対策を目的とした集落営農組織を2016年に設立した(株)FA真那井が授賞しました。

「年金友の会スポーツ大会」 児玉清志さんグラウンドゴルフで総合優勝!!



右からグラウンドゴルフ総合の部で優勝した児玉さん、3位の一宮さん、5位の濱田さん

「第38回JAバンク大分年金友の会スポーツ大会」が11月21日、七瀬川自然公園で4年ぶりに開催されました。この大会は、JA口座へ年金受取を指定している年金友の会会員を対象に、JAバンク大分が会員同士の親睦と融和、健康増進を図るため地域貢献活動の一環として行っています。

種目はゲートボールとグラウンドゴルフで、県内から158名の会員が参加。当組合からはゲートボールに12名、グラウンドゴルフに19名が出場しました。このうちグラウンドゴルフ総合の部では、児玉清志さん（86・豊岡）が、スコア51で見事優勝しました。また、3位には一宮考男さん（87・豊岡）、5位には濱田安則さん（85・豊岡）が入賞し、好成績を残しました。

たまご自販機「旬の館」日出店に設置



「たまご自販機」「旬の館」日出店に設置

(有)鈴木養鶏場が販売する「豊の米卵」の自動販売機が12月1日に「旬の館」日出店に設置されました。「豊の米卵」は、ストレスの少ないAW（アニマルウェルフェア）鶏舎で、大分県産米を含む飼料を食べさせて育てたこだわりの有精卵です。この自販機では、「ちびたま」と「こだまちゃん」を購入することができます。鈴木養鶏場がこれまでの技術をすべて注ぎ込んだ最高級卵を是非お試し下さい。



ゲートボールに出場した別府チーム（右）と日出チーム（左）の競技風景

東山地区農產品評会開催

令和5年度東山地区農產品評会が12月7日、東山小中学校体育館で開催されました。当品評会は、東山地区公民館の主催で東山地区農產品の質の向上、地区農業の振興と活性化のため毎年開催されています。

今年度も立派な農産物や加工品137点が並びました。その中から金賞15点、銀賞25点、銅賞35点が選ばれ、さらに金賞の中から副賞として7点が表彰されました。来賓の長野恭紘市長は「私たちの生活の根幹である食を支えている農業者の皆様に感謝し、東山地区の益々の発展を願っています」と挨拶しました。続いて、村井副組合長は「これからも農地を守り、生産に励んでいただきたい」と述べました。



【出品点数】	
野菜	74点
果物	11点
加工品	50点
園芸	2点
その他	137点
総	計

特別賞に選ばれた農産物や加工品

【特別賞（副賞）】※金賞 15点の中より選出

副賞名	品名	受賞者
別府市長賞	キャベツ	斎藤 朱美
別府市議会議長賞	ピーマン味噌	斎藤 朱美
別府市教育長賞	はやとうり	中島 一志
別府市農業委員会会长賞	しいたけ加工品	田中 明子
J Aべっぷ日出組合長賞	水菜	田中 留美
園芸組合連合会会长賞	大根	三浦 タツエ
東山地区公民館館長賞	生姜・昆布ちりめん佃煮	大野 美恵子



社協と日出町へゴルフ大会の浄財を寄附

当組合が主催するチャリティーゴルフコンペでいただいた寄附金のうち合計16万3千5百円を、12月14日に別府市社会福祉協議会、同月15日に日出町へ寄附しました。寄附金は、第16回JAべっぷ日出杯シニアゴルフ大会（参加者195名）と第147回JAべっぷ日出ゴルフ友の会（参加者132名）で集められました。

別府市社会福祉協議会への寄附は、シニアゴルフが8回目（累計75万8千5百円）、ゴルフ友の会が20回（累計118万1千798円）となっています。



社会福祉協議会の釜堀秀樹常務理事（右）へ寄附金を手渡すゴルフ友の会の長野民雄会長

別府市の野口原ソフトボール場で11月4日、別府市内の各種7団体が参加する「第47回七者親睦ソフトボール大会」が4年ぶりに開催されました。当組合からは佐藤組合長をはじめ、おもに40歳以上の役職員18名が出場しました。1回戦は、大分県建設業協会別府支部に17対11で大勝。準決勝では大部に17対11で大勝。準決勝では大部に17対11で大勝。準決勝では大部と対戦し、11対5で決勝へ進出しましたが、決勝戦で別府市役所部課長会に9対12で敗退し惜しくも優勝を逃しました。

永松遼真さん（右）と大野大空さんがホームラン賞を獲得。敢闘賞には藤内稔紘さんが選ばされました。



ヒットを打つ佐藤組合長



分県電気工業事業工業組合別府支



永松遼真さん（右）と大野大空さんがホームラン賞を獲得。



敢闘賞には藤内稔紘さんが選ばされました。

「七者親睦ソフトボール大会」で準優勝



農業のために 地域のために 明日のために

JA共済の地域貢献活動

当組合は、JA共済連大分が実施している「地域・農業活性化積立金」を活用し下記の取り組みを行いました。

別府市と日出町の社協へお米を寄贈しました

別府市社会福祉協議会が行っている「温もりセット定期便」を支援するため、12月に別府市産の玄米30俵・14袋を寄贈しました。2月にも同数量を届ける予定で、合計840俵を贈呈します。

「温もりセット定期便」は、ひとり親家庭を対象に食料品を6ヶ月から2ヶ月に1回無料配布するもので、地域で課題を抱えた家庭とつながる役割も担っています。

佐藤組合長（右）より別府市社会福祉協議会の釜堀秀樹常務理事（左）へ贈呈を行いました。



12月15日に日出町社会福祉協議会へ新米の「なつほのか」30俵・20袋を贈りました。町保険福祉センターで行われた贈呈式には、村井副組合長が出席。同社協の藤本英示常務理事は「いただいたお米は、食品や日用品を無料で配布する「フードパントリー」を通じて、必要な住民の皆様へお届けさせていただきます。」と話されました。

村井副組合長より（左）日出町社会福祉協議会の藤本常務理事（右）へ贈呈を行いました。



堆肥搬入機械ショベルローダーを購入

當農企画経済課では、地域の農業従事者を支援するため堆肥等を搬入できるショベルローダーを購入しました。

肥料価格が、世界的な世情不安の影響で上昇し続けている事からコスト削減を目指し、土壌診断を行い、その後堆肥散布を行う事で「組合員の農業経営の維持」を図ることを目指しています。



皆様の不要になった コンテナ を必要としています！

約 20kg
出荷用



昔、農産物の出荷用にコンテナを使用してたけど、今は倉庫に眠っている、置き場に困り処分に困っている、、、等々そのコンテナを JA べっぷ日出 選果場は必要としています！！

募集内容

コンテナ（約 20 kg出荷用） 色は問いません。

無償提供可能で、ひび割れ等の破損の少ないものでお願ひいたします。

下記連絡先までご連絡いただければ農協が回収に伺います。

お問合せ先

柑橘野菜選果場 TEL0977-72-2251 (担当：村田)



今回のチョイスは…

『いちご』



今回ご紹介するのは、冬から春にかけて旬をむかえる「いちご」です。

「いちご」は、園芸学的には野菜に分類されますが、果物と同じように食べられていることから「果実的野菜」とも呼ばれています。日本で栽培される品種は約300種もあり、現在も品種改良により新品種が誕生し、全国各地の“ブランドいちご”がしのぎを削っています。今回は、その中から「旬の館」でもおなじみの人気品種の特徴をご紹介します。それぞれが持つ「いちご」の個性を是非味わってみて下さい。



あまおう

福岡県

最盛期：1月～3月

福岡県限定で生産されている言わずと知れた九州を代表する高級ブランドいちご。「あかい・まるい・おおきい・うまい」の頭文字を取り「あまおう」と名付けられた。他の品種に比べ糖度は9～11度でそれほど高くはないが、酸味が少ないため甘みが引き立っていて、濃厚な味わいがあるのが特徴。サイズも大きく20gを超える大粒なものが多く、ギネスにも認定されている。

ベリーツ

大分県

最盛期：12月～3月初旬

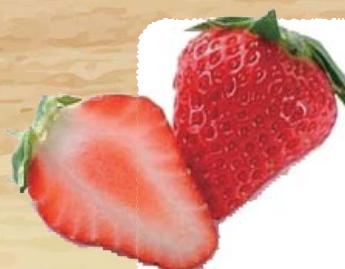


大分県が8年かけて開発したオリジナルいちご。名前の由来は、ストロベリーとスイーツの造語で、鮮やかな赤色に、甘さと酸味のバランスの良さなどから単体でスイーツとなるいちごという意味が込められている。収穫時期にかかわらず甘いのが特徴。

紅ほっぺ

静岡県

最盛期：1月～5月



甘みが強く酸味もやや強いためいちご本来の甘酸っぱさを味わえる品種。多収性に優れており、長い間安定した味を楽しめる。形は円錐形で、果肉の淡赤色が特徴。



さがほのか

佐賀県

最盛期：2月～4月

生産が限定されていない品種のため九州以外でも生産されており、「旬の館」にも生産者が出荷している。

酸味は控えめで、甘みが強く多汁なのが特徴。大きくてスリムな円錐形で美しく、果肉が硬く日持ちが良い為、ケーキの装飾用としても使われている。

ゆうべに

熊本県

最盛期：12月中旬～3月



熊本県のオリジナル品種で、現在熊本県のみで栽培されている。大玉で果肉はほんのり赤く、食感はしっかりしている。果汁たっぷりで酸味は控えめ。



移動店舗車 **SUNSUN** 運行スケジュール

ご意見ご要望等ございましたらお気軽にお申し付け下さい。

※当日の交通事情により、到着時間が多少前後することがありますのでご了承ください。
来店客数の状況により、巡回先を変更する場合がありますのでご了承ください。

1月

営業場所	営業日時		営業場所	営業日時		
大神購買センター	4日 (木)	9:30~12:00 13:00~14:30	旧豊岡駅前 出張所	5日 (金)	9:30~12:00 13:00~14:30	
	11日 (木)	9:30~12:00		9日 (火)		
	15日 (月)	9:30~12:00 13:00~14:30		12日 (金)		
	18日 (木)			16日 (火)		
	22日 (月)			19日 (金)		
	25日 (木)	9:30~12:00		23日 (火)		
	29日 (月)	9:30~12:00 13:00~14:30		26日 (金)		
	11日 (木)	13:30~14:30		30日 (火)		
真那井公民館	25日 (木)					
大神漁港						

2月

営業場所	営業日時		営業場所	営業日時		
大神購買センター	1日 (木)	9:30~12:00 13:00~14:30	旧豊岡駅前 出張所	2日 (金)	9:30~12:00 13:00~14:30	
	5日 (月)			6日 (火)		
	8日 (木)	9:30~12:00		9日 (金)		
	15日 (木)	9:30~12:00 13:00~14:30		13日 (火)		
	19日 (月)			16日 (金)		
	22日 (木)	9:30~12:00		20日 (火)		
	26日 (月)	9:30~12:00 13:00~14:30		27日 (火)		
	29日 (木)			22日 (木)		
真那井公民館	8日 (木)	13:30~14:30	大神漁港			

主な取扱業務

- 当座性貯金の入金・出金
- 定期貯金(通帳式定期・総合口座通帳)の受入
- 定期積金の掛込
- 通帳記帳・繰越
- 事故届受付(通帳・証書・カード・印鑑に限る)等

- 各種税金・公共料金のお支払い
- 為替振込(現金の場合は10万円まで)

出金の場合は、通帳と印鑑をご持参下さい。



各種無料相談会のご案内

ローン相談会

平日はお仕事で相談に行けないという方は、ぜひこの機会にお越しください！



©よりぞう

住宅ローン・マイカーローン・教育ローン・フリーローンなど、何でもご相談下さい。

別府石垣支店

毎週土曜日開催(祝祭日は除く)

開始時間 10:00～15:00

開催日 カレンダーの
○の日

※事前予約の必要はありません
※JAのイベントなどにより
開催できない日があります。
右記のカレンダーでご確認
下さい。

2024年1月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

日出支店

今月の開催日

1月20日(土)

10:00～15:00

※事前予約の必要はありません
毎月 好評開催中！

法律

要予約

今月の開催日

1/26
(金)

本店 15:00～16:00
日出支店 13:30～14:30

※毎回本店、日出支店にて開設

税務

要予約

今月の開催日

1/9
(火)

本店 10:00～

※毎回第2火曜日に本店にて開設

年金

※予約必要無し

今月の開催日

1/10
(水)

本店 13:00～15:00

※毎回開設支店が変わります。

※法律・税務の無料相談会は、当組合にお取引がある方のみご利用いただけます。

年賀状廃止のお知らせ

この度、べっぷ日出農業協同組合では、近年の社会情勢を考慮し、SDGsの取組みの一環も踏まえ、令和六年より全てのお取引先さまや運営委員、総代の皆様に対し年賀状によるご挨拶を控えさせていただくこといたしました。何卒ご理解賜りますようお願い申しあげます。

当組合といたしましては、今後も環境に配慮した経営を進めてまいる所存でございますので、引き続き変わらぬご厚誼を賜りますよう重ねてお願い申しあげます。

べっぷ日出農業協同組合





女性組織だより



謹んで新春をお祝い申し上げます。昨年は、3月 交流会を開催し、101名の参加。5月 城下かれい祭り出店。10月 大分県農林水産祭出店。11月 ひじ産業文化まつり出店。更には宗像方面への視察研修70名参加等々・・・。すっかりコロナ禍を乗り越え、活気あふれる活動に戻れた1年だったと思います。「私達もだんだんと年をとったよ」と会員の皆様はおっしゃいます。

それでもこれまで継続してきた行事を黙々とこなしている部員さんに尊敬と感謝の意を表します。本年も出来る事を地域と仲間と共に楽しく、JAの後押しができればと思っています。



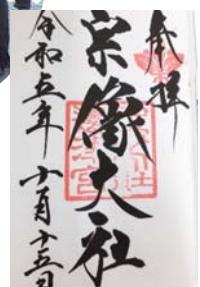
大分県農林水産祭出店



ひじ産業文化まつり
出店の様子



宗像大社参拝



宗像 食事の様子



クリスマスリース作りました!

クリスマス前に毛糸を使ってクリスマスリース制作をしました。皆さん、頑張って毛糸を巻き付けリースの土台を作りました。飾り付けをしリースが完成すると、「家に飾ろう」などと嬉しそうに話されていました。



認知症介護で大切な事

認知症介護は、介護する側にとって負担が大きく、ストレスを抱え込んでしまいがちです。「認知症のせいだとわかっていても、つい感情的になってしまふ」「そんな自分が情けなく、疲れ果ててしまった」・・・こんな気持ちになることは不思議な事ではないのです。

大切な家族と思い、苦しくなることが多いです。認知症の方を介護するのは決して簡単ではありません。介護する方が非常に強いストレスを感じてしまうケースもあります。介護で追い詰められないために3つの考え方を意識してみてください。



1.頑張りすぎない

元気なままでいてもらいたいから、一生懸命介護をすることははあると思いますが自然な老化やどうしようもないことなどはたくさんあります。介護する方の努力だけではどうしようもないこともあります。そんな時に自分自身を追い詰めないようにしてください。あるがままを受け入れ、がんばり過ぎなくていいんだとまずは「ご自身」に優しくすることが第一です。

2.抱え込まずに周囲に弱音を吐く

「他人に任せることが不安」など様々な思いで介護をおひとりで抱え込まれるケースも少なくありません。でも、きれいごとだけではすまないのが介護です。どろどろとした不満ややりきれない気持ちはあってあたりまえです。弱音や愚痴を少しづつでも「きちんとこぼす」ことは、実は認知症介護にはとても大切な事です。介護の愚痴や弱音を吐きだせる場所を作ることも大切です。外部との関係が気薄になってしまわないように意識しましょう。外部のサービスなどに介護の一部を任せることができますむしろ望ましい姿なのです。

3.「今」だけをかんがえる

認知症介護が辛いのは「先が見えないから」だと言われています。しかし実際には、必ず終わりの時がやってきます。認知症は進行していくもの。自然な老化も終わりの時があるのです。どのような症状にも「おわり」があります。先々を考えて暗い気持ちになるのではなく、「今」何ができるのかという視点で日々の介護と向き合ってみてくださいね。



3つの心得などを書きましたが、一番大切なことはたった一つ。認知症の方を支える「あなた自身」が笑顔でいられることです。

パズル?頭の体操

出題●ニコリ

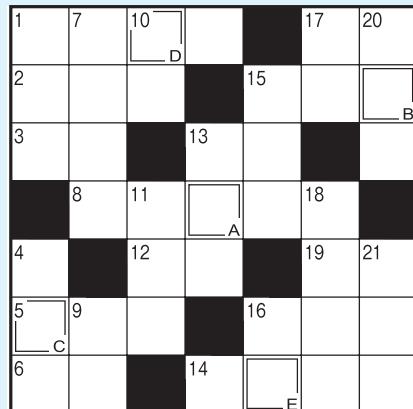
二重マスの文字を A～E の順に並べてできる言葉は何でしょうか？

ヨコのカギ

- おせち料理にも使うニシンの卵巣の加工品
- 旅行前に——ブックを買った
- 俳人が名作を生み出した地に建てられていることも
- 北を向いたとき西になる方向
- 丁寧にいうとご飯です
- 横綱を先導して土俵に上がります
- セイウチの口からによっつきり
- 農地——、道路交通——
- DNAが含まれる体の設計図。——操作
- 猫が中で丸くなっているかも
- 不要物を可燃、——、資源ごみに分別した
- 彼女は——を言わせず彼を外に連れ出した
- エレベーターの表示では「B」

タテのカギ

- 大学入学共通テストの理科の科目の1つ
- キウイやポンカンの生産量が日本一の県
- エッセーともいいます
- かつお節や昆布で取ります
- ガラガラとうがいをして洗うもの
- ゆでた麺をざるにあけて行います
- 大股の人は広めです
- カメやカッパの背に付いています
- や硯（すずり）を用意して書き初めをした
- カラオケで楽しむもの
- の計は元旦にあり
- 旧暦1月の異称
- 見張ること。——カメラ



応募方法

下記必要事項を記入し最寄りの本支店へお持ちいただくか、はがき、WEB専用応募フォームよりご応募下さい。

WEB専用応募フォーム →
[https://bh-ja.com/
pages/208/](https://bh-ja.com/pages/208/)



賞品

正解者の中から7名の方に直売所「旬の館」の商品券1,000円分をプレゼント！（当選者は3月号に掲載させていただきます。）

締め切り 2月7日（水）（消印有効）

11月号の答えと当選者



11月号の正解は
「フュジタク」でした。



応募者が書いてくれた
冬支度のイラスト

伊南 裕子さん
ガンバルばあちゃんさん
日豊ジイジさん
まゆまゆさん
マロンママさん
りんごさん
わたかべ ゆ月さん

【必要事項】

- こたえ
- 〒住所
- お名前（ひりがな）
※ベンネームご希望の方はベンネーム
- 年齢
- 身近なでき事
ご意見・ご感想

【はがき宛先】

63 8748688
J
A
ベ
つ
ぶ
日
出
ク
イ
ズ
係
別府市大字鶴見
45番地の3

投稿大募集！

おたよりはもちろん、俳句、川柳、写真、イラストなどの投稿も募集しています！
上記の宛先へお送り下さい。

※提供される個人情報は、当JAの個人情報保護方針に基づいて取り扱いいたします。
なお、寄せられた出来事、話題は本誌で紹介させていただくことがありますのでご了承下さい。

お便り紹介



- ★ 急に寒くなりダウンをあわてて出しました。草の成長はおそらくたけど寒さはイヤですね。（72歳）
- ★ ガソリンを入れに行く時、灯油缶も積んで出るようになりました。寒くなりましたね。（70歳）
- ★ 孫の運動会や発表会に大忙し。若くて元気だった頃がなつかしいー。年いくと年金はごほうび金です。（65歳）
- ★ 毎年12月にいただく干支の貯金箱を楽しみにしています。おもわずにっこりする可愛さで一年中玄関に飾っています。（63歳）
- ★ 「全力のやりすぎ」をやめた！疲れているときは家事をサボったり、時間に追われてストレスをためるならすき間時間に楽しいことをする。（62歳）
- ★ ばあばといもうとといっしょに、さつまいもをほりました。いもごはんや天ぷらにして、食べました（8歳）



JAべっぷ日出 小型農機まつり

2024
2/20 火 21 水

開催時間 20日 9:00~16:00 21日 9:00~15:00

日出給油所跡地
(JAべっぷ日出 日出支店そば)



▼ フェア期間中の2日間、各メーカーの小型農機が勢揃い! ▼



展示限りの大特価商品を取り揃えてお待ちしています!



メンテナンスや保管方法など、大切な農機を長く使い続ける秘訣を教えます! ぜひご来場ください!!

イベント
1

刈払機・チェーンソー等のセルフメンテナンス講習・無料点検を開催!

1回目 11:00~

2回目 13:30~

イベント
2

部会・法人等への出張セルフメンテナンス・農機安全使用講習も受付!

お問い合わせ先

JAべっぷ日出 農機センター TEL 0977-72-2190